

◎キュノバルエアゾール [外]

【重要度】 【一般製剤名】 ベクロメタゾンプロピオン酸エステル (U) beclometasone dipropionate 【分類】 吸入ステロイド剤

【単位】 ▼50 μ g, ◎100 μ g/puff [どちらも100回吸入用]

【常用量】 1回100 μ gを1日2回吸入 [最大800 μ g]

【用法】 1日2回 [他のベクロメタゾン製剤からの切り替え時には半分に減量可能] 吸入後にはうがいを実施する

【透析患者への投与方法】 常用量 (1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 常用量 (1)

【特徴】 代替フロン使用製剤。エタノールで主薬を溶解しているためエアゾールの平均粒子径が小さく肺への移行性が改善され、肺内送達率は約40%と高い。エタノール過敏症には禁忌。

【主な副作用・毒性】 咳、咽頭違和感、口渇、嘔声、口内炎、口腔内カンジダ症、尿糖、過敏症、高血圧、肝酵素上昇、白血球増多、尿糖、鼻出血など

【吸収】 主に気道局所、肺から吸収される (1)

【代謝】 気道から吸収され、肺に存在するエステラーゼによって17-モノプロピオン酸ベクロメタゾン (17-BMP) に代謝されるが、この代謝物はグルココルチコイド受容体への親和性が親化合物の20~30倍高いため、活性本体とも考えられる (1) 肝においてはCYP3Aが関与している (1)

【排泄】 尿中10%未満、主に糞中排泄 (1) 排泄は糞便中及び尿中で12~15% (U) 尿中未変化体排泄率10~15% [po]、糞便中排泄率50~64% [po] (11)

【t1/2】 3~4hr (1) 活性代謝物の17-BMP : 2.8hr (1) 15hr (U)

【蛋白結合率】 87% (1) 87% [アルブミン, transcortin] (U)

【MW】 521.04

【透析性】 低いと思われる (5)

【O/W 係数】 2.7 [1-オクタノール水系, pH7] (1)

【更新日】 20180410

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。